



田丸城跡を歩く

田丸城跡は、歴史あふれる史跡とともに、春は桜や梅、夏は大賀蓮、秋には紅葉など、四季折々の自然が楽しめます。遊歩道を散歩したり、景色を眺めたり、思い思いに散策してみましよう。



1 天守跡

天守台は本丸の北端部に位置しています。内部に穴蔵をもつ古い形式のもので、南側には付櫓が付属していました。天守台は高さ約4mで、東西約17m×南北約18mのほぼ正方形に近い平面をしています。付櫓台の石垣と石段は、近世以降の改変の手が加えられています。



2 富士見門

田丸城が廃城になった明治維新の当時、城内には8つの門が残されていました。富士見門は江戸中期に建てられたもので、現在も当時の原型をとどめています。かつては、門の両側に長屋が付いていたことから長屋門ともよばれました。



3 石垣 (本丸虎口)

他の石垣とは異なり、この場所には整えられた石垣が見られます。



4 搦手門跡

この場所は土塁の外枳形が残っており、中世の城の名残が見られます。



季節の風景



桜 (見頃 3月下旬～4月上旬)
約500本の桜が城跡内に咲き誇ります。石垣と桜の風情溢れる景色が広がり、毎年たくさんの花見客で賑わいます。

ライトアップ

点灯時期 桜の開花時期
点灯時間 日没～22:00
大手門橋から天守跡にかけて桜のライトアップが行われ、夜桜も楽しめます。



大賀蓮 (見頃 7月～8月)

淡いピンクの花が内堀いっばいに咲きます。花が開花する午前中が見頃です。



梅 (見頃 2月～3月)

二の丸跡付近の遊歩道沿いに梅林が広がっています。